

科目番号		科目名			英語名	
HE30001		臨床病態学			Clinical Pathophysiology	
標準履修年次	単位数	開設学期	曜日	時限	使用教室	
2 年	2 単位	春学期 A B	火曜日	4, 5 時限	4 B-116	
担当教員（研究室・連絡先・オフィスアワー）						
二宮治彦（4 B 4 0 6）、正田純一（4 B 4 0 3）、小池 朗（4 B 4 0 4） 随時						
学習目標						
1. 主要な疾患の病態生理についての基礎的知識の獲得 2. 病態と臨床検査成績の関係を理解し、病態に応じた検査値・症状の変化を理解する。						
使用言語（ ☒ してください）： ☒ 日本語・ ☐ 英語・ ☐ バイリンガル						
	日程	担当教員	授業概要			
1	4/20（木） <u>5, 6 時限</u>	二宮	5 貧血～7 出血傾向			
2	4/25	二宮	3 4 関節痛～3 6 意識障害			
3	5/2	正田	1 病態生理総論～4 体重減少・肥満			
4	5/9	正田	8 黄疸～1 2 腹水			
5	5/16	小池	1 8 高血圧～2 0 胸痛			
6	5/23	小池	2 1 咳嗽～2 5 胸水			
7	5/30	小池	2 6 蛋白尿～3 1 多尿			
8	6/6	正田	1 3 吐血～1 7 嚥下困難			
9	6/13	正田	3 2 頻尿～3 3 糖尿			
10	6/20	二宮	3 7 運動麻痺～4 0 痙攣			
単位取得要件		期末試験における及第点				
使用教科書・教材		「一目でわかる病態生理」（松野一彦 著）（メジカル・サイエンス・インターナショナル）				
成績評価		出席と期末試験				
備考： @manaba 臨床病態学コース https://manaba.tsukuba.ac.jp/						